

フェイク シティ ある男のルール (2008)

STREET KINGS

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪 ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 109分

初公開日 2009/02/14

公開情報 FOX

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

最期に頼れるのは、
魂か、弾丸か。

【解説】

“L A 暗黒四部作”などで知られる犯罪小説の巨匠ジェームズ・エルロイが書き下ろした脚本をキアヌ・リーヴス主演で映画化したクライム・アクション。元相棒の殺人事件を調べ始めたロサンジェルス市警のベテラン刑事が、次第に事件の背後に広がる巨大な闇に呑み込まれていくさまをストイックなタッチで描く。監督は「トレーニング デイ」などの脚本を手掛け、前作「バッドタイム」で監督デビューを飾ったデヴィッド・エアー。

ロサンジェルス市警のベテラン刑事トム・ラドローは、正義のためには手段を選ばない一匹狼。その強引なやり方が同僚たちからも問題視されていたものの、上司のジャック・ワンダーだけはトムを信じ、庇い続けていた。ある日、トムはかつての相棒ワシントンが、彼を内部調査部に密告しようとしているとの情報を掴み警戒していたところ、当のワシントンが強盗事件に巻き込まれ、彼の目の前で殺されてしまう。犯人を取り逃してしまったトムは、自分に疑惑が向きかねない証拠を処分してしまう一方、自ら犯人を挙げるべく独自で捜査を進めていくが…。

【クレジット】

監督	デヴィッド・エアー	David Ayer	
製作	ルーカス・フォスター	Lucas Foster	
	アレクサンドラ・ミルチャン	Alexandra Milchan	
	アーウィン・ストフ	Erwin Stoff	
製作総指揮	アーノン・ミルチャン	Arnon Milchan	
	ミシェル・ワイズラー	Michele Weisler	
原案	ジェームズ・エルロイ	James Ellroy	
脚本	ジェームズ・エルロイ	James Ellroy	
	カート・ウィマー	Kurt Wimmer	
	ジェイミー・モス	Jamie Moss	
撮影	ガブリエル・ベリスタイン	Gabriel Beristain	
プロダクション デザイン	アレック・ハモンド	Alec Hammond	
編集	ジェフリー・フォード	Jeffrey Ford	
音楽	グレアム・レヴェル	Graeme Revell	
出演	キアヌ・リーヴス	Keanu Reeves	トム・ラドロー

フォレスト・ウィテカー	Forest Whitaker	ジャック・ワンダー
ヒュー・ローリー	Hugh Laurie	ジェームズ・ビッグス
クリス・エヴァンス	Chris Evans	ポール・ディスカント
コモン	Common	コーツ
ザ・ゲーム	The Game	グリル
マルタ・イガレータ	Martha Higareda	グレイス・ガルシア
ナオミ・ハリス	Naomie Harris	リンダ・ワシントン
ジェイ・モーア	Jay Mohr	マイク・クレイディ
ジョン・コーベット	John Corbett	ダンテ・デミル
アマウリー・ノラスコ	Amaury Nolasco	コズモ・サントス
テリー・クルーズ	Terry Crews	テレンス・ワシントン
セドリック・ジ・エンターテイナー	Cedric the Entertainer	スクリブル
ノエル・グーリーエミー	Noel Gugliemi	
マイケル・モンクス	Michael Monks	
クリー・スローン	Cle Sloan	